

2016年9月1日

業界最高レベルの給湯一次エネルギー効率 145%を実現 ノンフロン冷媒採用の「ハイブリッド給湯・暖房システム」の出荷式を開催！

湯まわり設備メーカーの㈱ノーリツ(本社:神戸市、代表取締役社長:國井総一郎、資本金201億円、東証 一部上場)は、当社グループ会社の㈱アールビー神立工場(茨城県土浦市)にて、新商品の「ハイブリッド給湯・暖房システム」の出荷式を9月1日(木)に行いました。

出荷式には当社代表取締役社長國井総一郎をはじめ当社開発、営業部門と、生産を請け負う当社グループ会社㈱アールビーの関係者など、総勢約60名が出席しました。



出荷式の様子



出荷式参加者

出荷式にて当社代表取締役社長 國井総一郎は、「3年ぶりのモデルチェンジとなる“ハイブリッド給湯・暖房システム”をいよいよ発売する。業界最高レベルの給湯一次エネルギー効率 145%を達成し、冷媒には地球温暖化係数が極めて低いノンフロン冷媒(自然冷媒)を採用した。政府が目指すネット・ゼロエネルギー・ハウス化の実現には一次エネルギー効率の向上が鍵、この新商品を普及させることでその達成を一助したい。また当社は、業界唯一のエコ・ファースト企業であり、環境への取り組みを社会と約束して取り組んでいる。新商品拡販により、製品によるCO2排出量の削減の取り組みを進め、社会の環境負荷低減に貢献していく」と挨拶しました。

- 新ハイブリッド給湯・暖房システム特長
 - ・ 業界最高レベルの給湯一次エネルギー効率 145%を実現
 - ・ 冷媒には環境負荷が特に少ないノンフロン冷媒「R290」を業界で初めて採用
 - ・ ユニットのタンク容量を従来の900から1400へ拡大
 - ・ 一番効率の良い時に必要な分だけムダ無く貯湯する「スマート制御」の機能を向上
- 「ハイブリッド給湯・暖房システム」の商品詳細は、当社ホームページよりニュースリリースをご覧ください
 - ・ http://www.noritz.co.jp/library/news/2016files/20160420_1fr8.pdf